

●乳がん

症例 19 : 20 代 女性

病状 : 乳がん (左乳房) の診断を受ける

治療 : 最初は抗がん剤と放射線治療を併用して治療を始めたが、治療に耐えられず 50ml の C.I.M.N を 2 時間ごとに内服した。また、患部を入浴などにより温めることに努めた

結果 : 2 週間後には腫瘍の縮小を自覚でき、3 ヶ月後には消滅した

●乳がん

症例 20 : 50 代 女性

病状 : 右乳がん (3.9cm×3.5cm) 。リンパ節転移あり、1cm ほどのがんが複数みられる。ステージⅢ

治療 : コロイドヨード療法を開始 (注射 3 日に 1 回 30ml×5 回、C.I.M.N 内服 1 日に 4 回 30ml/回)

結果 : 治療開始から 9 日後の検査で右乳がんが 3.4cm×3.4cm に縮小。さらに 1 ヶ月後の検査では 2.8cm×2.8cm へと縮小しているのが確認された。さらに 1 ヶ月後には腋下リンパ節の転移が米粒大となった。治療開始から 4 ヶ月間内服を続けた。体調が良く乳がんも縮小がみられ、リンパ節転移がんは消失した

●肺がん (腺がん)

症例 21 : 60 代 男性

病状 : 右胸水により発見された腺がん (ステージ IV) 。手術適応なく、化学療法を施行するも、全身倦怠感、嘔気、嘔吐が強く断念した

治療 : 週 5 回の C.I.M.N の注射を開始した。(1 回 30ml)

3 週間後、胸部単純 X 線上明らかな改善が見られ、労作時の呼吸困難が改善されたため、本人の希望により注射を週 2 回とし、1 回 30ml、2 時間ごとに 1 日 8 回の C.I.M.N の内服を主体とした。

結果 : 計 7 週で胸部 CT 上異常を認めない

【その他疾患】

●悪性リンパ腫

症例 22 : 30 代 女性

病状 : 咽頭の上部に白苔があり、だるさ、食欲不振、体重低下がみられたが、病名を特定できずに 6 ヶ月以上放射線を喉に照射。そのため粘膜障害がひどく、水も飲めない程になった。4 月中旬ごろから脱水症状がでて、めまいや嘔吐を繰り返す

治療 : 抗がん剤は効果がなく、放射線治療後もがん細胞がなくなっていないため自家移植を勧められ、それでもだめならそのあとは緩和ケアになるといわれたため、辞退してコロイドヨード療法 (点滴 9 日間、内服 18 日間) に移行

結果 : 2012 年、内服終了日翌日の PET 検査で完全寛解と診断された。その後もハーブ免疫療法+ハーブ飲用+食事療法を行い、2014 年現在再発無し